

## 刈谷市立亀城小学校



< 6年算数の授業 >



< 蜂須賀先生の講義 >

< 9月14日 >

授業名人の蜂須賀 渉先生をお招きして、6年算数科の見本授業を見せていただきました。授業では、全員を列車に載せながらスモールステップを刻んで長い文章問題に挑戦する方法を教えてくださいました。

授業後の講義では、次のような助言をいただきました。

「線分図が描け、問題解決ができる」のは、終着駅。読む練習、使う体験を積み重ねて、便利だという思いを感じさせたい。

自力解決での机間指導では、全体ができているかどうかを軽く見る必要があります。(解けそうもないものに時間を与えてはだめ。)ほとんどの子どもができていない時は、もう一度説明をする。

自力解決には、問題解決の着手点を示してやる必要がある。中心教材で使う式、計算、考え方を、授業の中でさりげなく扱うなどするとよい。

「将来に生かす」授業のまとめにするためには、学んだことそのもののまとめだけでなく、その日の問題解決の「着手点」に気づかせていくことが大切である。